

(1) 教育長報告

年月日	曜	時刻	行事名	場所
23/06/29	木	14:00	教育委員会定例会	都南分庁舎 教育委員会室
23/06/30	金	10:00	県教委教育企画室長・情報担当課長来訪	都南分庁舎 教育長室
		10:45	NTT東日本岩手支店新支店長外来訪	都南分庁舎 教育長室
		11:00	読売新聞盛岡支局長来訪	都南分庁舎 教育長室
		16:30	岩手県小中学校副校長会役員来訪	都南分庁舎 教育長室
23/07/01	土			
23/07/02	日			
23/07/03	月			
23/07/04	火	14:00	盛岡市障がい児教育推進協議会総会	総合福祉センター4階講堂
		15:30	令和5年度岩手県公立学校退職校長会盛岡地区会並びに日本教育会岩手県支部盛岡地区会合同研修会	サンセール盛岡
		18:00	令和5年度岩手県公立学校退職校長会盛岡地区会並びに日本教育会岩手県支部盛岡地区会親睦会	サンセール盛岡
23/07/05	水	9:30	市教委学校訪問①	飯岡小学校
		13:30	学校訪問	桜城小、山王小、仙北中、河南中
23/07/06	木	9:10	学校訪問	玉山小、北松園中、北松園小、松園小
		15:00	不登校対策委員会	都南分庁舎 大会議室
23/07/07	金	13:30	文京区公式訪問	文京シビックセンター
		18:00	文京区公式訪問懇親会	後楽園飯店
23/07/08	土			
23/07/09	日			
23/07/10	月	14:00	第2回市内校長・園長会議	都南分庁舎 大会議室
		15:30	令和5年度第1回実習連携協力校校長と岩手大学教職大学院との意見交換会	都南分庁舎 大会議室
23/07/11	火	9:30	学校訪問	巻堀小、好摩小、巻堀中、洪民小
		15:00	盛岡市玉山学校給食センター運営委員会	玉山総合事務所3階大会議室
23/07/12	水	10:30	第2回管内教育長会議	サンセール盛岡
23/07/13	木			本庁舎 議場
23/07/14	金	10:45	【協議会】中核市教育長会 第1回役員会・総会・研修会	都市センターホテル
23/07/15	土			
23/07/16	日			
23/07/17	月			
23/07/18	火	9:00	学校訪問	津志田小、山岸小、米内小、黒石野中、上田中、高松小、見前小
23/07/19	水	9:30	学校訪問	中野小
		11:00	第69回盛岡市戦没者追悼式	盛岡劇場 メインホール
		14:00	第1回盛岡市文化財保護審議会	もりおか歴史文化館
23/07/20	木			
23/07/21	金	13:30	函館市教育委員会表敬訪問及び函館市文学館等視察	函館市
		18:00	函館市教育委員会との懇談会	函館市
23/07/22	土	9:00	函館市訪問(函館・盛岡啄木交流かるた大会視察他)	函館市
23/07/23	日			

年月日	曜	時刻	行事名	場所
23/07/24	月	13:30	岩手県特別支援学級・通級指導教室設置学校長協議会会長外来訪	都南分庁舎 教育長室
23/07/25	火	14:00	盛岡市学校給食センター運営委員会	盛岡市学校給食センター
23/07/26	水	9:45	市長表敬訪問/市立高校	本庁舎 402会議室
		11:30	ベネッセコーポレーション東北支社長外来訪	都南分庁舎 教育長室
		15:00	小中学校長会研修会(スクールロイヤー研修会)	サンセール盛岡
23/07/27	木		教育委員会定例会	都南分庁舎 教育委員会室

背景・課題

- 近年、盛岡市内小・中学校の不登校児童生徒数は増加傾向。令和4年度は小学校で194人（出現率1.43%）、中学校で297人（出現率4.25%）。不登校出現の低年齢化。
- 小・中学校ともに、不登校の要因や背景が年々多様化しており、対応の困難さも増している。
- 相談・支援を受けておらず、不登校が長期化している児童生徒に対し、必要な支援を行うことが極めて重要かつ喫緊の課題。

対策


- 市教育委員会事務局全課で、不登校対策の在り方について協議（対策本部）。
- 関係機関代表を委員とする不登校対策委員会を組織し、連携体制を構築。
- 新規不登校抑制の視点から、居場所づくりや絆づくりに向けた取組など、不登校を未然に防ぐ取組の充実を図る。
- 相談員等の人的支援や教育支援センター等を含む学びの場の充実を図る。

不登校児童生徒への対応や指導の在り方等の協議・情報共有

不登校対策委員会

- 市小学校長会
- 市中学校長会
- 市PTA連合会
- 市医師会
- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー
- 児童福祉施設
- 児童相談所
- フリースクール
- 教育相談事例研究会
- 子ども未来部
- 在学青少年指導員

関係機関の代表により構成



学校の取組

不登校を予防する学校づくりの推進 「不登校未然防止 初期対応マニュアル（ver.2）」の活用

1 未然防止

「居場所づくり」と「絆づくり」
児童生徒主体の授業
教育相談の充実

2 初期対応

小さなSOSにチーム学校で対応
ケース会議、関係機関との連携
保護者との情報共有

3 自立支援

校内教育支援センターの拡充
学校外の学びの場との連携
チーム学校による家庭環境支援

校内教育支援センター

自分のクラスに入りづらい児童生徒が、落ち着いた空間で自分にあったペースで学習・生活できる環境を学校内に設置。
設置校 小学校12校、中学校20校
(令和5年6月現在)

学校づくりの支援

- 担当指導主事による学校訪問
 - ・「不登校対策好事例集」の活用
 - ・盛岡市学力向上推進事業「小学校学級経営」「小・中学校授業づくり」支援訪問
 - ・「不登校未然防止 初期対応マニュアル(ver.2)」の活用促進
- 学校経営ヒアリング
 - ・内容の一つとして、「不登校に係る取組について」を位置付ける（5月中旬～6月上旬）
- 教員研修の充実
 - ・盛岡市教育研究所公開講座「不登校対策講座」「特別支援教育講座」「教育相談講座」
- 教育相談員等による学校訪問
 - ・盛岡市教育研究所の教育相談員及び専門指導員が中学校を訪問し、各校の不登校生徒及び別室登校の状況を把握。支援についての情報交換。
- 専門研究員による研究
 - ・盛岡市教育研究所の専門員研究として「児童生徒の不登校対策に関する研究」を推進。
※市内小・中学校の対応状況把握
※ひろばモリーオ、フリースクールの状況把握
※岩手大学との共同研究
- 研究発表大会での研究成果の普及・還元
 - 日時：令和6年1月5日（金）
 - 内容（不登校関連）
 - ・専門研究員による研究【再掲】
 - ・教育相談事例研究会による研究

支援体制の整備

- 毎月の長欠報告による状況確認
 - ・児童生徒の欠席状況を学校から市教育委員会へ報告。担当指導主事が電話等により、支援体制の在り方について指導・助言。
- 校内体制への人的支援
 - スクールカウンセラー
小学校22校（41校中）、中学校22校（22校中）に配置
 - スクールソーシャルワーカー
エリア型SSW 1名、配置型SSW 3名を活用
 - 不登校対策相談員
中学校16校に15名配置
 - スクールアシスタント：小・中学校に68名配置
- 個別相談会の実施（岩手大学との連携）
 - 目的
複雑な家庭環境や学校では対応困難と考えられる事例について、岩手大学教授が臨床心理学の見地から助言。
・年2回実施（6月と10月）
・個別相談のケースについて、その後の対応の実際や経過について追跡し、場合に応じて支援を行う。
- 教育相談窓口の設置
 - 目的
盛岡市内の児童生徒、保護者、教職員及び市民の直面する様々な教育課題に関する相談を行い、その改善・解決を支援する。
 - 職員配置数
教育相談室（教育相談員3名）

学びの場の保障

「ひろばモリーオ」の運営

- 目的
不登校児童生徒の社会的自立に向け、教育相談を行いながら、一人一人に応じた学習・生活等の適切な支援を行う。
- 設置教室及び職員配置数
 - (1) 青山教室（教育相談員1名、専門指導員2名）
 - (2) 仙北教室（専門指導員2名）
- その他
 - ・学習のほか、様々な体験活動を実施。
 - ・R4年度、両教室にWi-Fi環境を整備。

家庭でのICT活用

- ・GIGA端末持ち帰り運用の推進
- ・AIドリルの導入

いきいきスクール

- 目的
様々な体験活動を通して、人との交流を図りながら、自立性や活動意欲を高め、集団への適応力を高める。
- 参加者
盛岡市及び近郊市町の不登校（傾向）及び別室登校の児童生徒
- 実施回数及び内容
年5回
農業体験、文化施設体験学習等

フリースクールとの連携

- 市教育委員会による訪問、情報共有
- 「連絡会議」に向けた情報収集
- 不登校対策委員会にフリースクール代表が参加
- 関連イベントの後援等

(3) 盛岡市立区界高原少年自然の家運営委員の委嘱について

盛岡市立区界高原少年自然の家管理運営規則（昭和50年教育委員会規則第7号）第5条第2項の規定に基づき盛岡市立区界高原少年自然の家運営委員を委嘱したものである。

委嘱（令和5年7月1日付け）

氏名	住所	生年月日	区分
伊藤 純			知識経験を有する者
鎌田 まき子			少年教育関係者
紀 修			学校教育関係者
木村 初子			少年教育関係者
齋藤 斉			学校教育関係者
櫻 正伸			少年教育関係者
滝田 孝			少年教育関係者
三浦 貴之			少年教育関係者
向口 恵美			少年教育関係者
山本 信次			知識経験を有する者
渡邊 奈穂子			学校教育関係者

盛岡市立区界高原少年自然の家運営委員名簿

令和5年7月1日現在（五十音順）

	氏名	推薦団体	役職等	区分	備考
1	い 藤 純 い 藤 純	盛岡世代にかける橋	代表	知識経験を有する者	
2	かま 田 まき子 かま 田 まき子	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	会長	少年教育関係者	
3	きの 紀 おまむ きの 紀 おまむ	盛岡市小学校長会	副会長 (盛岡市立山王小学校長)	学校教育関係者	新規
4	き 村 ほつ子 き 村 ほつ子	盛岡市少年指導員連絡協議会	副会長	少年教育関係者	
5	い 齋 藤 ひとし い 齋 藤 ひとし	盛岡市中学校長会	広報部部长 (盛岡市立城東中学校長)	学校教育関係者	
6	き 櫻 まさのぶ き 櫻 まさのぶ	盛岡市スポーツ少年団	副本部長	少年教育関係者	
7	たき 田 たかし たき 田 たかし	ボーイスカウト盛岡地区協議会	野営行事委員長	少年教育関係者	
8	み 三 浦 なかゆき み 三 浦 なかゆき	盛岡市PTA連合会	副会長	少年教育関係者	
9	むかい ぐち えみ むかい ぐち えみ	ガールスカウト盛岡地区協議会	指導者	少年教育関係者	
10	やま もと しんじ やま もと しんじ	国立大学法人岩手大学	農学部教授	知識経験を有する者	
11	わた なべ なお穂子 わた なべ なお穂子	岩手県国公立幼稚園・こども園協議会	会員	学校教育関係者	

任期：令和5年7月1日から令和7年6月30日まで